



2020~2021

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーは機会の扉を開く
ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

2020~2021年度 国際ロータリー会長 ボルガー・クナーク

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 清野啓介 幹事 木下康彦 会報編集 西田俊太郎
例会場 ホテル ベラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

第3069回 例会報告

2020年11月10日

記録 西田俊太郎

例会予告

11/17	沼田税務署長 小原広幸様
12/1	地区女性ネットワーク委員長 中澤洋子様

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2020年11月17日発行 No.16

新版絵はがきにされた少年

毎日新聞社 藤原章生君

■卓話者紹介 清野啓介君

1961年福島県いわき市生まれ、東京育ちで北大工学部卒業後鉾山関係のエンジニアを経て89年毎日新聞に記者として入社。世界をまわり駐在して取材。その間の5年半アフリカにいて、地元の人々の本音を書いた「絵はがきにされた少年」が開高健ノンフィクション賞を受賞され、その後15年過ぎても黒人差別はなくならず大きな社会問題としてきて、再度新版として書き込みました。

私とは北大の山岳部の後輩で、今でも山を通じて付き合っています。

■卓話

父はいわき市で鉾山の技術者でした。父が岡山へそして東京に転勤となり高校は東京でした。高校2年の時尾瀬に来たのがこの地との始まりで、1982年利根川源流の会で来て清野先輩とよくお会いするようになりました。

大学卒業後住友金属に入社して、鉾山を担当していましたが、ある日中学の同級生で早稲田の山岳部出身の友と話していたら、ジャーナリストになるのかと思ったと言われ、その気になり5月に退社して、秋に年齢ぎりぎり28才で毎日新聞に入社できました。

入社後地道に記者として仕事をして、書くこと取材することを学び、ある程度にはなりました。

丁度その頃アフリカに派遣され、5年半いました。35~40才で現実を見せられ、自分の中で大きな変革期を感じました。家族も一緒でしたので大変でした。

日本ではあまり感じない差別を強く感じさせられることが多くありました。今年は新型コロナウイルスが中国から広がり、世界中に拡がってしまいました。イタリアで日本人女



性の知り合いが、コロナ差別を受けたと言っていました。欧米では中国人も日本人も見分けができませんので同じと見られたのでしょう。娘がロサンゼルスで同様な差別を受けました。

アメリカのトランプ政権下で黒人が警察官の通常業務を超える行動により、殴り殺された事件が各地であり、以前でしたら3日から一週間で納まったのですが、今回は各地に差別反対運動が広がりました。

黒人差別は歴史的に根深く、奴隷制度人身売買の時代、アフリカはヨーロッパ、アメリカに海を渡り労働力として連れてこられました。侵略者達は現地人を殺してしまいその地を自分のものにして、そこにアフリカ人を労力として使ったのです。

中国は文明の発達ではヨーロッパより速かったのですが、自分達の大陸からは出なかったり、仏教の影響もあり激しさはなかったのでしょうか。キリスト教は少し激しいところもあり、イエズス会など侵略的活動がありました。彼らは、白人・黒人・黄人・赤人と分けていました。大航海時代、植民地時代と支配者が差別してきた歴史は強く残っています。

人々が違う文化を理解するのは大変なこと

で、差別をなくすための方程式はない、答えはないのです。

このコロナ禍の中で、人間の本性が強く出てきていると感じています。新版を出版したのも、答えの出ないこの問題を考え直すきっかけになればと思い、再度書いてみました。

例 会 報 告

■司 会 宮内明彦SAA出席委員長

■ソング 奉仕の理想 安達政喜君

■来賓及び来訪ロータリアン

毎日新聞社 藤原章生様

第5分区分ガバナー補佐 小見山健次君

渋川みどりRC 岸権三郎君

〃 小林政貴君

〃 南雲智仁君

会長の時間 清野啓介会長

今日はガバナー補佐公式訪問、卓話の藤原先生と興味深い話が続きますので早々に切り上げますが、先生の本を入口で販売していますのでぜひご購入下さい。また、先日の探検家角幡先生との談話がユーチューブでありますので、ぜひご覧下さい。

幹事報告 木下康彦幹事

◎理事会の開催 例会終了後

委員会報告

◎SAA出席委員会 星野貴昭委員

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
72名	39名	13名	75.40 %

◎ニコニコ委員会 小熊政則副委員長

・小見山健次君（渋川みどり） 3回目の公式訪問にお伺いして。

・岸権三郎君・小林政貴君（渋川みどり）小見山ガバナー補佐のお供で参りました。

・清野啓介君 開高健ノンフィクション賞を受賞された藤原先生をお迎えし「新版絵はがきにされた少年」について学びましょう。

・割田一敏君 11月7日48回目の結婚記念日に花籠をいただきありがとうございます。

・山田龍之介君 11月4日今季初のゴルフコンペと反省会もでき。久しぶりに元気な様子を見て元気をもらいました。

・ニコニコ一週間

金井正樹君 木下康彦君 星野貴昭君

今井幸吉君 阿形登氏君 吉野 登君

天野純一君

水石清治君

宮澤孝幸君

安達政喜君

松野正一君

関 真一君

金井俊介君

桑原 裕君

小菅茂雄君

小熊政則君

◎財団BOX IN

清野啓介君

水石清治君

今井幸吉君

安達政喜君

関 真一君

高橋圭介君

割田一敏君

天野純一君

桑原 滋君

戸部聖之君

小暮正人君

武田 寛君

佐藤 勉君

小倉 仁君

津久井功君

高橋圭介君

久保郁弥君

中島 健君

宮内明彦君

石井壮太郎君

須田羊子さん

保坂充勇君

浅沼美香さん

小林賢一君

小野里雅広君

西田俊太郎君

福田真盛君

今井幸吉委員

宮内明彦君

松野正一君

須田羊子さん

小野里雅広君

津久井功君

西田俊太郎君

小林賢一君

桑原 裕君

須田千秋さん

◎情報史料分類選考委員会 今井幸吉委員

11月号友の紹介。今月は財団月間です。グローバル補助金特集がありますが、地区ではいくつか実施可能な事業と相手クラブを示し取り組みをお願いしています。新型コロナウイルスによる例会や活動への影響についてアンケートを行いそのまとめが報告されています。エバンストン便りでは、2022-23RI会長予定のカナダのジェニファーE、ジーンズ氏、女性初のRI会長を紹介しています。

■小見山健次ガバナー補佐挨拶

沼田RCの皆様には地区運営、クラブ目標達成にご協力いただき感謝いたします。今月予定の地区大会は4月になり、渋川みどりがサテライト会場を運営することとなりました。多くの参加をお願いします。

2月に奉仕の理想実践セミナーを開催し、奉仕の実施例を各クラブより提出いただき、公共イメージの向上につなげたいと、山田ガバナーが力を入れています。

規定審議会に制定案を提出するため検討委員会で協議していましたが、締め切りが11月にあるので、「ロータリーとは」「ロータリアンとは」について提案となりました。

管理運営委員会では、リモートによる例会ズームの活用について調査して、今後どう活用していくか検討しています。